

変えちやダメ 憲法9条

子どもたちに平和な未来を

2018年3月25日の自民党大会で、安倍首相は「いよいよ結党以来の課題である憲法改正にとりくむ時が来た」と改憲に強い意欲を示し、「改憲4項目」の基本的方向性が了承されました。

安倍首相が9条改憲を強引に進めようとしていることに対して、安倍9条改憲に反対する憲法3000万署名は1350万筆(5月3日現在)集まり、第196国会で改憲発議をさせない力になりました。3000万人以上の「戦争はイヤだ」の声を集めて、9条を未来につないでいきますよ。



「戦争する国」づくりの総仕上げ

—— 9条改憲ねらう安倍首相 ——

自民党改憲案では、9条が一番にねらわれ、現在の9条1項2項(戦争放棄・戦力の不保持)を維持したまま、新たな条文で「自衛隊を保持する」としています。

9条2項は死文化し、集団的自衛権を無制限に容認することに

「戦争する国」づくりのために、教育への介入が、さらにすすめられる可能性が

教育費が削られ、防衛費の拡大へ

増え続ける防衛費と減る文教関係費



今でも防衛費が増えているのに、もっと増やすなんて

資料：財務省資料、一般会計ベース(復興特別会計計上分は除く)



「戦争する国」のための人づくりへ

教育の無償化は憲法を変えなくてもできる

そもそも、教育の目的は「人格の完成」です。しかし、自民党改憲案では、憲法26条に3項をおき、「国の未来を切り拓く上で…」としています。この場合の「国」は、改憲によってめざされている「戦争する国」です。さらに、「教育環境の整備に努めなければならない」としています。教育条件の整備ではなく、教育環境の整備とすることで、教科書などの教育内容にまで踏み込むことができるようになってしまいます。国家の教育への介入をよりいっそうすすめるものです。

9条を生かした外交でこそ

2018年6月米朝首脳会談が行われ、朝鮮半島の平和体制の構築と完全な非核化で合意しました。世界の流れは「話し合いで平和の道」へと変わりつつあります。

憲法9条は、アジアや世界全体の平和を築くために重要な意義と役割を持っています。核兵器をなくし平和な世界を実現するために、9条を生かした外交が求められています。

内閣総理大臣 様
衆議院議長 様
参議院議長 様

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名

2017年5月3日、安倍晋三首相は突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書きこむ」
「2020年に新憲法施行をめざす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速
に強まっています。

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存
在と市民の粘り強い運動でした。いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする
必要は全くありません。私たちは、日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメ
ンです。

私たちは、安倍首相らによる憲法9条などの改悪に反対し、日本国憲法の民主主義、基
本的人権の尊重、平和主義の諸原則が生かされる政治を求めます。

請願事項

- 1、憲法第9条を変えないでください。
- 2、憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

氏名	住所

※いただいた署名は、国会請願と首相への要請以外には用いません。

呼びかけ団体 **安倍9条改憲NO! 全国市民アクション**

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町1-2-3 錦華堂ビル401 TEL: 03-5280-7157
ホームページ: <http://kaikenno.com> メールアドレス: info@kaikenno.com

取扱
団体

全日本教職員組合(全教)
教組共闘連絡会